



油ゆ 縄な 子こ

令和2年3月20日

第114号

発行 油縄子学区コミュニティ
推進会調査広報部
会長 白土敏夫
事務局 油縄子交流センター
TEL (38) 7531
<http://www.net1.jway.ne.jp/c-yunago/index.html>

賀詞交歓会

初春、穏やかな日和の一月十一日(土)元号が令和に改まって初めての賀詞交歓会が油縄子交流センターにて開催されました。

紅白幕の赤、盆栽の松の緑、テーブルクロスの白が醸し出す艶やかな中にも緊張感のある会場には学区内小・中学校の先生方をはじめ、油縄子学区コミュニティ推進会の皆さん約四十名が出席されました。厳粛な中で白土コミュニティ推進会長を始め、来賓の方々の新年のご挨拶がありました。乾杯の後、しばし歓談に移り、会場は一気に華やかな雰囲気になりました。それぞれのテーブルでは会話が弾み健康・趣味・知人の近況など話題は尽きません。賑やかさに花を添える余興は、



ああ懐かしいなあ～

今年は何を変えてバンド演奏です。懐かしのメロディーを皆で合唱したり、イントロクイズなどに興じたりこれまでとはまた違った雰囲気で大いに盛り上がりました。続いて幸運を呼ぶ抽選会となり結果に一喜一憂、和気あいあいの内に今年も油縄子学区コミュニティ推進会の発展を念じて山縣副会長の音頭のもと気合の入った三本締めで賀詞交歓会を締めくくりました。

さて、ときは生き物が眠りから覚める春分の候、間もなくサクラの便りとともに新年度が始まります。油縄子学区の皆様方、引き続きご協力の程よろしく願いたします。

(櫻村 均)

油縄子コミュニティ推進会・行事予定(4月～6月)

ステップクラブ	毎月第1・第3月曜日	コミュニティ推進会総会	4月12日(日)
はつらつクラブ	毎月第2・第4月曜日	運営委員会総会	4月19日(日)
おもちゃライブラリー	毎週火曜日(月3回)	油縄子学区連絡委員会	5月15日(金)
油縄子ふれあい茶話会	毎月第2水曜日	空缶・空瓶回収作業	5月31日(日)
国分ふれあい茶話会	毎月第4火曜日	一斉清掃	6月7日(日)
わくわくクラブ	毎月第3土曜日	_____	_____
シルバーリハビリ体操	毎月第2木曜日	_____	_____

民児委員・主任児童委員の紹介

令和元年十一月を以て、次の四名の方が退任されました。長い間ご苦勞様でした。

- 森 文江様 (民生委員)
- 大西欣四郎様 (民生委員)
- 鈴木 由子様 (民生委員)
- 結城 弥生様 (主任児童委員)

今年の油繩子学区(地区)の民生・児童委員及び主任児童委員の氏名と担当地区を紹介します。任期は令和元年十二月一日から令和三十一年三月三十一日までです。現在二名が欠員しています。



會津 進
鮎川町一丁目

(代行)

- 多賀町四丁目四〇六
- 五丁目四〇十
- 桜川町三丁目二七十一



風間 康子
鮎川町三丁目四〇八

(代行)

- 鮎川町三丁目一〇三
- 四丁目四〇七
- 五丁目一〇三



深谷 裕子
鮎川町二丁目



千葉 恵子
鮎川町五丁目四〇



黒澤 由子
鮎川町五丁目

十二〇、十六六丁目六〇、十二一(一〇六号を除く)



中山 克之
鮎川町六丁目一〇三



益子 きよ
鮎川町六丁目四、五



関 猛
諏訪町一丁目一〇三



鯨岡 邦水
諏訪町一丁目 四〇十



新任 白玉 由子
国分町一〇三丁目



新任 小林 紀子
主任児童委員

「福祉研修及びボランティア会議」

一月二十九日に福祉部の福祉研修会及びボランティア会議を実施いたしました。

福祉研修は、社会福祉協議会の宮本様や包括支援センターの飯島様から「あんしん・安全ネットワーク」活動についてお話をいただきました。

ご近所同士の関わりや声掛けが、緊急時などへの対応に繋がるので「輪を地域で広げていくこと」が大事ですとのこ

とでした。普段の何気ない声掛けが大切になってくると実感しました。

ボランティア会議は、福祉部の事業報告と来年度の事業計画や個別事業のはつらつくラブ、油繩子・国分の茶話会、おもちゃライブラリーの事業報告や事業計画などについて話し合いました。

各行事に参加していただいている皆様に楽しんでいただける内容を考えながら進めていきたいと思っております。各事業を支えていただいているボランティアの皆様のご協力に心から感謝を申し上げますと共にこれからもご協力お願い致します。

(風間 康子)



中北ブロック研修会

青少年育成部 福田 孝

令和二年二月十五日。今年度の担当である成沢交流センターに、会瀬・中小路・助川・そして油繩子の各学区コミュニティ推進会の会長や青少年育成に関わる関係者が集まりました。

それぞれの学区からさまざまな事業報告をパワーポイントや資料を踏まえて発表され意見交換の場となりました。その後、同センターでの懇親会へと進み親睦を深めました。次年度は会瀬地区。「お待ちしております」との挨拶をいただき閉会となりました。



健康教育の取り組みについて

校長 内山 信弘

【体力向上関係】

本校では、生徒の実態に応じて体育の授業前に全学年統一のウォーミングアップを行っています。

学校だより ～多賀中学校～

屋外での授業の場合は、サーキットトレーニング（両足ジャンプや鉄棒を使っての懸垂等）を含む1kmランニングと馬跳びを、屋内での授業の場合は6分間走と馬跳びを行います。

③運動に必要なスピードを鍛えることなどを目的として行っています。
また、授業以外でも生徒主体で、保健委員会と体育委員会が合同で「外遊び強調デー」を企画しました。定期的に実施することで、体力向上への意識付けを図っています。

今年度の体力テストの結果を見ると、多くの種目で県平均レベルを上回っています。

その中でも、全身持久力を測定する「20mシャトルラン」と投力や巧緻性（運動を調整する力）を測定する「ハンドボール投げ」の数値は、全学年男女とも県平均を上回る結果を残すことができました。

【食育関係】

○学習会の実施

栄養教諭を講師に招き、学年ごとに「食」に関する学習会を行いました。健康を支え、運動能力・学力を向上させるために望ましい食習慣の大切さを学ぶことができました。

○朝食コンテストの実施

朝食の大切さを学ぶことをねらった朝食コンテストを実施しました。

まず、夏期休業中に朝食コンテスト審査員養成講座を開催し、給食委員と保健委員の生徒が、望ましい朝食と審査のポイントについて学びました。

かしわ祭において、審査の結果発表及び表彰式を行い、生徒だけでなく保護者にも、

よりよい献立内容の朝食について啓発することができました。

朝食摂取率「毎日食べる」は、八三％～八五％で県平均八二％を上回っています。また、朝食の品数やバランスを気遣う会話が聞く聞かれるようになりました。

生徒たちは、自分たちの取組が、全校生徒の健康づくりに貢献していると実感することができ、自己有用感を高めることができました。今後とも、自らの健康に関心をもち健康な生活を送ろうとする生徒の育成に努めてまいります。



外遊び鬼ごっこ

油縄子学区連絡委員会

二月二十一日に第二回連絡委員会が開催されました。

最初に、鮎川町交番の川崎所長から交番内における刑法犯認知件数の話があり、取案件数は、八交番中、一番少ないとのことでした。

市内には、八つの交番があり、当交番は保育園から大学まであるので存在しているとのことです。

学子連から、スクールゾーンの取り締まりの要望がありました。

保育園・各学校からは、今年度の様子と、令和二年度の



朝食コンテスト審査発表

主な行事の説明があり、小・中学校の運動会は、五月に行うとのことでした。

高校からは、四月以降、放課後に、高校から多賀駅まで直行バスが一本出ます。地域の方々も利用できるということです。

また、十二月に改選された民生委員の方々の紹介がありました。

これからも、情報交換をしながら地域の皆様の協力を得ながら、ますます住みやすい街にしていきたいです。

(照井 修)



楽しかった婦人会の思い出

油繩子婦人会 川上 うめ

私と婦人会との出会いは、近所の先輩から誘われて入会したのが四十代の昭和五十年頃だったと思います。

当時は民謡や踊りが盛んで、地域の方と一生懸命練習し、敬老会に参加し拍手喝采を受け、楽しかった思い出があります。一方、鍋、釜やこたつ布団などを売り歩き地域の方とふれあいながら、活動資金を得たことも、苦労の中にも楽しさもありました。

また市婦連には、毎年桜まつりに参加し、揃いの浴衣で日立音頭パレードに会員皆で華を添えました。交流センターの行事では盆踊りで、やぐらの上で唄ったり、防災訓練運動会の豚汁作り、三世交代の秋祭り、もちつき等の活動にも参加しました。婦人会活動が重要視され、市の行政が変わるときに逸早く市役所に出向き、当時の会長だった益子昌子様が資金を得るための市報梱包の依頼を受け、

各町内会の班長さんに届ける仕事月二回実施し、「三十八年間」今日迄続き、資金面で大変助かり、その資金を元に「油繩子婦人会五十周年記念」を盛大に当時の益子会長中心に行われた事、忘れられない思い出です。正月には古峯神社参拝、研修旅行などもありました。しかし、働くお母さんが多くなり、最盛期には六十人を越えた会員も現在は三十六人となり、入会者がなく会員も高齢化もしております。このため活動も限界にきております。会員のアンケート結果を踏まえ解散することになりました。長年に亘りご支援頂いた行政を始め関係者の皆様本当にありがとうございました。

私も、婦人会に入っていて、多くの方々と出逢うことが出来「宝もの」と思っております。ありがとうございました。

お知らせ

四月からの行事に協力していただける方を再募集します。募集するのは、次になります。

○市報の梱包及び配達

●仕事の内容

交流センターで町内会・自治会ごとに市報の梱包を行い配達する。

●活動日数

月二回(原則)

●詳細は交流センターへ問い合わせください。

○盆踊り大会ボランティア

○防災・運動会ボランティア

○広報紙「油繩子」の編集ボランティア

よろしく願います。



施設一部使用中止のお知らせ

この度市報「ひたち」(三月五日号)の背表紙に三月のイベント等が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、中止・変更のお知らせがありました。

当交流センターでも、三月末まで多目的ホール、料理室及びカラオケ目的の会議室を使用中止とさせて頂きます。

大変ご迷惑と存じますが、よろしく御協力お願い致します。手洗い・咳エチケットで感染予防に努めましょう。

問い合わせ

健康づくり推進課

TEL 二一三三〇〇

編集後記

庭の草花も芽を出す季節になりました。

今年の冬も暖冬で日当たりの良い場所の草等は緑のまま枯れずに春を迎えそうです。

暖冬は良いのですが今年も猛暑となりますと特に高齢の方は命にかかわる事態になりかねず大変に思われます。

又、世界的な異常気象での自然災害発生と共にウイルスによる新型肺炎という新たな病気が蔓延しております。

これから先、人々の交流の妨げになり、更には世界経済の混乱をまねき大きな影を落とすそうです。

コミュニティ活動運営でも感染を気にして不参加者が増えれば運営に影響しますのでこの異常事態が早急に終結する事を祈ります。

(高橋 功)



訃報のお知らせ
当学区、副会長の鯨岡敏夫様が令和元年十月十九日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げます。